

汽水域研究会 2016 年（第 8 回）大会プログラム

日時：2016 年 10 月 8 日（土）・9 日（日）

場所：2016 年 10 月 8 日（土）静岡県水産技術研究所浜名湖分場（浜松市）

シンポジウム・総会会場：研修室

企業展示会場：研修室前広場

2016 年 10 月 9 日（日）ふじのくに地球環境史ミュージアム（静岡市）

シンポジウム会場：講堂

一般ポスター発表、企業展示会場：講堂前特設スペース

参加費：会員 1,500 円（施設入館料、講演要旨集代含む）

2016 年 10 月 8 日（土）

11:15～13:00 浜名湖バス巡検（JR 浜松駅 11:10 集合）

行程：浜松駅～細江湖～村櫛海水浴場～今切口～弁天島（予定）

※ 受付① バス巡検参加者対象として乗車前及び車内で参加受付します。

13:00～13:55 浜名湖体験施設「ウォット」施設見学 & 昼食休憩

13:30～13:55 受付② 参加未受付の方のみ

13:55～14:00 開会挨拶（汽水域研究会会長）

14:00～16:50 シンポジウム I 「浜名湖の恵みを次世代に残すために」

オーガナイザー：岡本一利（静岡県水産技術研究所）

S1-1 浜名湖生態系サービスと水産資源

岡本一利（静岡県水産技術研究所）

S1-2 浜名湖の水質および底質環境

瀬戸浩二（島根大学汽水域研究センター）

S1-3 浜名湖におけるアサリの生活史に影響を与える環境因子に関する研究

佐藤慎一（静岡大学理学部）

S1-4 浜名湖の水産資源を未来に残すために ～アサリの資源回復の取組～

上原陽平（静岡県水産技術研究所浜名湖分場）

S1-5 浜名湖の水産資源を未来に残すために ～クルマエビの栽培漁業～

吉田 彰（静岡県水産技術研究所浜名湖分場）

S1-6 浜名湖の水産資源を未来に残すために ～ウナギの漁獲物調査事例～

田中寿臣・青島秀治（静岡県水産技術研究所浜名湖分場）・岡本一利（静岡県水産技術研究所）

16:50～17:30 汽水域研究会総会

17:30～18:50 バス移動（行先：JR 静岡駅南口）

19:00～21:00 懇親会

（会場：みなみ町二つ目商店 静岡市駿河区南町 5-35 054-288-2121）

2016年10月9日（日）

10:00～10:30 受付③ 参加未受付の方のみ

10:30～12:00 博物館施設見学（ミュージアム講堂 10:30 集合）

※ 施設見学参加者は、フロントヤード（展示区域）以外にバックヤード（収集保管区域）も特別にご覧いただけます。

12:00～13:30 一般ポスター発表（コアタイム：13:00～13:25）& 昼食休憩

P1 東郷池における非接触 CDOM 推定技術の開発

作野裕司（広島大学大学院工学研究院）・前田晃宏・森 明寛（鳥取県衛生環境研究所）

P2 島根県大橋川におけるヤマトシジミの稚貝の出現状況

倉田健悟（島根大学汽水域研究センター）・平塚純一（株式会社地域システム研究所）・川上 豪（認定 NPO 法人自然再生センター）・桑原正樹（宍道湖漁業協同組合）

P3 ヤマトシジミの成長と排泄物に関する研究（予報）

井上智喜（島根大学総合理工学部）・瀬戸浩二（島根大学汽水域研究センター）

P4 耳石 Sr/Ca による汽水域産ミナミメダカを経験環境の推定

田久和剛史（島根県立宍道湖自然館）・山口啓子（島根大学生物資源学部）・高須 晃（島根大学総合理工学部）

P5 志津川湾における粒状有機物の時空間変動

矢田部 創・門谷 茂（北海道大学環境科学院）

P6 2016年広域水質調査による中海の水質環境

森田健太郎（島根大学総合理工学部）・瀬戸浩二（島根大学汽水域研究センター）

P7 アマモ等水生植物由来有機炭素の分解モデル

物井健太郎・野村 宗弘・西村 修（東北大学大学院工学研究科）

P8 湖口開削された海跡湖において水環境・生態系が受ける気候変動の影響

香月興太・瀬戸浩二・斉藤 誠（島根大学汽水域研究センター）・野口拓郎

(高知大学農林海洋科学部)・園田 武 (東京農業大学生物産業学部)

P9 静岡県浜名湖における過去数千年の堆積環境の変遷 (予報)

佐藤 巧 (島根大学総合理工学部)・瀬戸浩二・香月興太 (島根大学汽水域研究センター)・山田和芳 (ふじのくに地球環境史ミュージアム)

P10 能取湖におけるクモヒトデ類の生態

吉田真尚豊・新井勇氣・林原圭助・園田 武 (東京農業大学生物産業学部)・瀬戸浩二 (島根大学汽水域研究センター)

13:30~16:00 シンポジウムⅡ「静岡から考える沿岸域の生物多様性とリスク」
オーガナイザー: 山田和芳 (ふじのくに地球環境史ミュージアム)

S2-1 マングローブ林の変遷と沿岸環境の保全

高山浩司 (ふじのくに地球環境史ミュージアム)・梶田 忠 (琉球大学熱帯生物圏研究センター)

S2-2 魚類相からみる静岡の生物多様性とその保全

渋川浩一 (ふじのくに地球環境史ミュージアム)

S2-3 貝形虫類の分類学的多様性とその保全

塚越 哲 (静岡大学理学部)

S2-4 外来種はなぜ悪いのか?

岸本年郎 (ふじのくに地球環境史ミュージアム)

S2-5 生物多様性の保全とは何か

國井秀伸 (島根大学汽水域研究センター)

16:00 閉会の挨拶 (大会実行委員長)

※ 発表者、講演タイトルは変更・追加される場合があります。

汽水域研究会 2016 年 (第 8 回) 大会

主催: 汽水域研究会/ふじのくに地球環境史ミュージアム

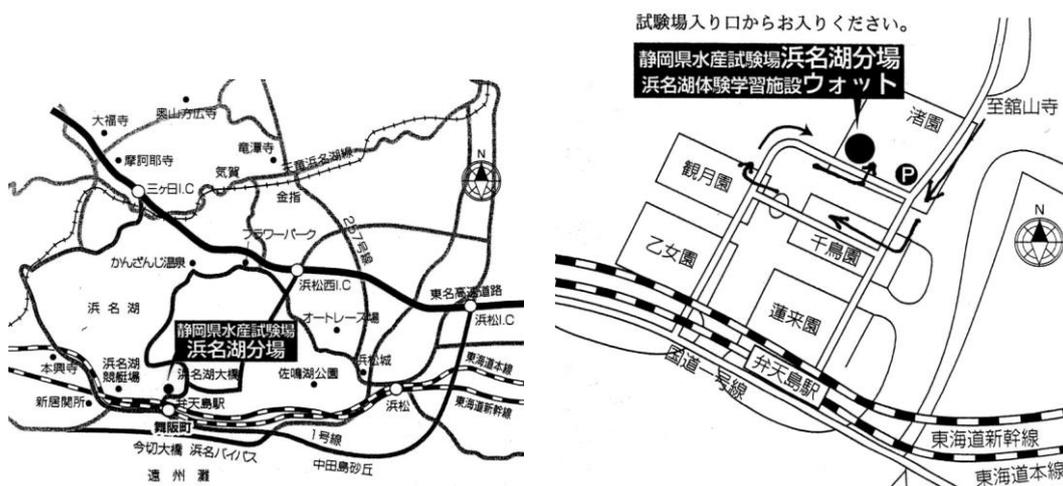
協力: 静岡県水産技術研究所浜名湖分場

協賛: 公益財団法人ホシザキグリーン財団、公益財団法人島根県環境保健公社、
環境システム株式会社、JFE アドバンテック株式会社、松江土建株式会社

大会実行委員: 岡本一利 (静岡県水産技術研究所)・山田和芳 (ふじのくに地球環境史ミュージアム)・倉田健悟 (島根大学)・作野裕司 (広島大学)

会場案内

- 静岡県水産技術研究所浜名湖分場（浜名湖体験学習施設「ウオット」）
〒431-0214 静岡県浜松市西区舞阪町弁天島 5005-1 TEL 053-592-2880
★直接お越しの方は JR 東海道線「弁天島」駅から北へ徒歩約 15 分です。
★自家用車でお越しの場合は、試験場内駐車場をご利用ください。



- ふじのくに地球環境史ミュージアム
〒422-8017 静岡県静岡市駿河区大谷 5762 TEL 054-260-7111
JR 静岡駅北口バスターミナル 8-B 番乗り場より「ふじのくに地球環境史ミュージアム」行きに乗車、終点下車。（所要時間約 30 分、運賃：大人 360 円）
★10 月 9 日（日）は静岡駅前 10:04 発にお乗りいただくと便利です。
★自家用車でお越しの場合は、ミュージアム内一般駐車場をご利用ください。

